

高齢者施設水まわりセミナー

基調講演

これからの高齢社会に対応した施設計画 －認知症対応と地域包括ケアの視点から－

講師 三浦 研（みうら けん）氏

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 居住環境講座教授

1970年生まれ、1993年京都大学工学部建築学科卒業

2014年度国土交通省スマートウエルネス住宅等推進モデル事業評価委員

特養、グループホーム、小規模多機能サービス、認知症に配慮した環境計画など、
環境行動理論に基づく高齢者施設や住宅の計画・設計・研究に取り組む



第2部 新築・改修事例からみる水まわり配慮ポイント 講師:TOTOテクニカルセンター大阪

第3部 高齢者施設おすすめ商品のご紹介



2016

1/22 (金) 29 (金)

各日15:00～17:30（開場 14:30～）

※ セミナー内容は各日とも同じ内容です。

会 場：TOTOテクニカルセンター大阪

お申込み方法

裏面のお申込書にご記入の上
FAXにてお申込みください。

各回定員
40名様

参加費
無料

CPD
認定
セミナー

基調講演（講師：三浦 研氏）**これからの高齢社会に対応した施設計画**

－ 認知症対応と地域包括ケアの視点から－

三浦氏は、サービス付き高齢者向け住宅をはじめグループホームや特別養護老人ホームなどを訪ね調査研究を行うことで、高齢者向け住宅のあるべき姿を模索されています。

講演では、研究から見てきたこれからの認知症対応や地域包括ケアについて、さまざまな事例を交えて語っていただきます。

第2部**新築・改修事例からみる水まわり配慮ポイント**

全面的に介護が必要な入所待機者解消のため、政府は「整備費の拡充を最重要施策とする」としており、今後も施設の新築・増床が見込まれます。また、高齢者施設の調査データからは、改修の時期を迎えた施設も数多くあることが読み取れます。

2部は、新築最新事例をはじめ、居ながら改修を実施した事例を通して、水まわりにおいて配慮すべきポイントをご紹介します。

■ 紹介事例の一例

介護付有料老人ホーム クオレ東淀川
(大阪市東淀川区)

特別養護老人ホーム一宮苑
(愛知県一宮市)

**第3部****高齢者施設おすすめ商品のご紹介**

水まわりの機器は、使いやすさ、快適性、節水性など、さまざまな面で進化を続けています。高齢者施設の水まわりにふさわしい、メリットを備えた商品をご紹介します。



壁掛大便器セット
フラッシュタンク式
(2016.2発売予定)



パブリックコンパクト便器
フラッシュタンク式



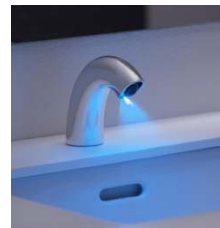
前方ボード（スイングタイプ）



ベッドサイド水洗トイレ



介護ユニットバス



アクアオートAタイプ
きれいな除菌水搭載

※セミナー内容及び展示商品が一部変更になる可能性もありますのでご了承下さい。